

## 令和4年度 第9回役員会議事要旨

日 時：令和4年11月30日（水）9時30分～11時05分

場 所：あべのメディックス3階 大会議室

出席者：西澤理事長、辰巳砂副理事長、酒井理事、東山理事、田中理事、櫻木理事、高橋理事、中村理事、辻理事（オンライン）、相良理事（オンライン）

陪席者：白井監事（オンライン）、西田監事、川上事務局次長、羽者家総務部長、中井総務課長

### 【審議事項】

#### 1 令和4年度補正予算について（光熱水費）

担当理事および財務課長より、令和4年度補正予算について（光熱水費）説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

<主な意見等>

- ・危機的な状況であることの全学的認知に向け、大学執行会議（12月2日開催）および部局長連絡会（12月7日）においても補正予算について報告を行う。
- ・電気使用量の資料において、1月1日であっても各キャンパスとも電気使用量が高くなっている。年末年始の年次有給休暇取得奨励と併せ、経常的に電力使用が必須である機器を除き、節電ができる機器においては、可能な限り節電するように周知するべきである。
- ・電気使用量の資料を定期的に公表すべきである。
- ・中百舌鳥キャンパス、杉本キャンパスで実施していた省エネ活動については、新大学でも継続すべきである。
- ・医学部附属病院での外来診療および手術の制限については、年末年始は通常でも1週間程度の休業となるため、事務部門と収支等の影響を考慮した上で検討したい。

#### 2 森之宮調整会議について

担当理事および企画部長より、森之宮調整会議について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 【報告事項】

#### 1 医学部附属病院における医療事故の発生に伴う記者会見の実施について

担当理事より、医学部附属病院における医療事故の発生に伴う記者会見の実施について報告がなされた。

<主な意見等>

- ・公表時期および方法について、相手方の弁護士との話し合いによって対応したとはいえ、結果としてご家族の不信感を招いたことは大変重大な問題である。
- ・法人ガバナンスの観点等からも、病院で重大な事案が発生した場合、役員会への情報共有と事案の対処方法の審議を実施するとともに、公表の決定手順を明確にするよう改善が必要である。

#### 2 発熱外来の開設について

担当理事および庶務課長より、発熱外来の開設について報告がなされた。

### 3 大阪公立大学健康科学イノベーションセンター次年度（2023年度）以降の取り組み方針について

担当理事および研究推進課長より、大阪公立大学健康科学イノベーションセンター次年度（2023年度）以降の取り組み方針について報告がなされ、役員会で報告した旨を含め、研究推進機構で改めて審議を行うこととなった。

### 4 2022年度上半期 外部資金の獲得状況について

担当理事より、2022年度上半期 外部資金の獲得状況について報告がなされた。

<主な意見等>

- ・ 科研費が件数、金額ともに減少しているが、大学統合による業務量増加により、科研費を申請できなかったことが要因かと考えられる。今後は大口の科研費を中心として獲得に向け尽力したい。

### 5 2022年度上半期 医学部附属病院収支報告について

経営企画課長および医事運営課長より、2022年度上半期 医学部附属病院収支報告について報告がなされた。

### 6 2022年度上半期 獣医臨床センターの経営状況等について

副理事長より、2022年度上半期 獣医臨床センターの経営状況等について報告がなされた。

### 7 2022年度上半期 基金等の報告について

担当理事より、2022年度上半期 基金等について報告がなされた。

<主な意見等>

- ・ 今年度上半期の寄附総額が昨年度同時期と比較して減少している要因の一つに、昨年度は創基140年記念事業のため例年に比べ寄附額が増加していたことが挙げられる。

### 【その他事項】

特になし

### 【備考】

オンライン会議システムを併用した役員会は、適時的確な意見表明が互いにできる状態であることを確認しており、終始異状なく議題の審議等を終了した。

以 上